

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金活用事業 効果検証一覧(令和3年度実施計画分)

No	事業名	事業の概要	総事業費(円)		事業 始期	事業 終期	事業実施内容	効果検証 (具体的に数値等を記入)	担当課
				交付金 充当額					
1	公共的空間安全・安心確保事業	新型コロナ感染症対策として、庁舎内トイレの非接触化工事を実施する。また住民や事業者に対して説明会や入札を行う会場である大会議室に網戸設置を実施する。	7,554,954	7,554,954	R3.4.27	R4.3.28	庁舎内男子トイレの小便器フラッシュバルとトイレの戸を自動ドアに取り替える。 3F大会議室に網戸を設置	利用者、職員におけるクラスター等の感染拡大防止対策、感染リスクの低減対策となった。 R4.12月現在 職員内で約50件の感染者及び濃厚接触者が発生しているが庁舎内でのクラスターは発生していない	総務課
2	在宅勤務支援事業	新しい生活様式に順応するため、テレワークのテスト環境及び、遠隔会議環境を整備する。	1,834,041	1,834,041	R3.5.17	R4.3.31	Web会議用ノートパソコン 7台 1,056,000円 スピーカーフォン 1台 53,691円 大型モニター 1台 302,830円 ファイアウォール 1台 228,360円 テレワーク環境構築 1回線分 88,000円 モバイル回線申込手数料 1回線分 105,160円	遠隔会議環境を整備することで、現地会場に行かなくても会議・打合せに参加できるようになり、コロナ感染拡大のリスク減少に繋がった。また、会場に集まって打合せをする必要がある際は、大型モニターやスピーカーフォンを活用することで、参加者のソーシャルディスタンス確保に繋がった。 使用実績 Web会議用パソコン7台:1,138回の使用 スピーカーフォン:48回の使用 大型モニター:181回の使用	総務課
3	社会システム維持のための衛生確保事業	猫やカラスなど鳥獣によってゴミステーションのゴミ袋が散乱させられ、廃棄された使用済みマスクなどから新型コロナウイルス感染を懸念する声が住民からある。 物の種類によっては表面についたウイルスが24～72時間程度、感染する力をもつと言われている(環境省「廃棄物処理における新型コロナウイルス感染症対策に関するQ&A」)ことから、鉄製カゴを設置することで地域住民や廃棄物処理業に従事する作業員の感染リスクを軽減させる。	109,000	109,000	R3.4.1	R3.4.23	ゴミステーションへの鉄製カゴ(1カ所)の設置	町内1カ所のゴミステーションへ鉄製カゴを購入。 動物によるゴミの散乱が原因となった収集業者等へのクラスターは発生していない	総務課
4	公共的空間安全・安心確保事業	感染症対策として税金、給食費等の支払いをコンビニエンスストアにおいても可能とし、窓口を分散化を図る。	6,553,800	6,553,800	R3.5.14	R4.2.28	新型コロナウイルス感染症対策として、税金、給食費等の納付窓口の分散化を図り、感染症対策とするために、コンビニエンスストアでも納付できるようにする。 収納システム改修 4,884,000円 コンビニ収納対応プリンターの導入 1,518,000円(11台)×1.1=1,669,800円 合計 6,553,800円	税金等の支払において、コンビニエンスストアやスマートフォン決済アプリでの納付が可能になったことにより、窓口での3密回避につながり、感染拡大防止を図ることができた。 R4.4.1～R4.8.31における収納 収納額:305,340,518円 うち、コンビニ収納:32,411,610円(10.6%)	税務課 教育委員会 総務課
5	ワクチン接種交通支援事業	新型コロナウイルス感染症予防ワクチン接種を行うにあたり、接種を希望しているにもかかわらず交通の便が悪いことで接種できない接種難民を防ぐ。	22,980	22,980	R3.4.1	R4.3.11	ワクチン接種を希望する高齢者等のうち、家族等に頼ることができない交通の便が悪い方、公共交通(バス)に乗れない方をタクシーで送迎した。 8/8・8/29・2/14・3/11 22,980円	3名の方が、希望どおりワクチン接種ができた。 8/8、8/29 上ノ峠⇄越知(災害通行止で長期間バス運行休止) 2/14 堂岡⇄越知(バスのステップを上げられない) 3/11 南ノ川⇄越知(木曜日のみバス運行)	保健福祉課
6	社会システム維持のための衛生確保事業	総合健診、女性のがん検診時の感染防止対策	413,946	413,946	R3.4.1	R4.1.25	総合健診、女性のがん検診時の感染防止対策を実施した。 ・消毒用エタノール 500ml入×36本 39,600円 ・手指消毒用ヒビスコール 50入×10本 163,350円 ・アルコールディスペンサー 8個 40,634円 ・エボルタ単三電池 40本入×1箱 4,048円 ・不織布ガウンブルー 6/パック 4,980円 ・サージカルガウン 32枚×2箱 24,256円 ・不織布ドライタオル 5箱 4,950円 ・ドライタオル 1箱 924円 ・杖置きフック付手荷物台 4台 19,756円 ・ペーパータオル 1箱 1,166円 ・マスク 50枚入×10箱 5,430円 ・グローブロング 3箱 4,224円 ・ラテックスグローブ 1箱 1,628円 ・サーマルカメラ 1台 99,000円	総合健診、女性のがん検診時の感染防止対策を徹底することで、コロナ以前の受診者数を大幅に下回ることなく、クラスターが発生することもなく、健診をする側も受ける側も安心して検診ができた。 総合健診 実施日 5日/年間 受診実人数 898名 女性のがん検診 実施日 3日/年間 受診実人数 328名	保健福祉課
7	防災活動支援事業	台風、災害時に発熱者に対応する避難所となる保健福祉センターの環境を整備する。 また、停電により、ワクチンの保管に支障がないようにするため、蓄電池を整備する。	2,154,618	2,154,618	R3.4.1	R3.8.26	災害時に発熱者に対応可能とするための備品等を準備した。 ・消毒用エタノール 500ml入×5本 5,500円 ・手指消毒用ヒビスコール 10入×11本 40,172円 ・折りたたみベッド 10台 138,050円 ・不織布毛布 10枚 30,800円 ・サージカルガウン 16枚×2箱 12,128円 ・ラミネートガウンブルー 3/パック 5,940円 ・ヘッドキャップ 1/パック 1,930円 ・プラスチックグローブ 1箱 598円 ・発電機 2台 500,500円 ・リチウムイオン蓄電池 1台 1,419,000円	幸い、避難者の中に発熱者はいなかったため、保健福祉センターで対応することはなかったため、備品等は備蓄保管し、災害時にワクチンを無駄にすることがないよう蓄電池の整備も完了した。	保健福祉課
8	越知町事業者支援金事業	国の持続化給付金の支給を受けた事業者で、令和2年中の事業収入に国等の支給された給付金を合わせても、令和元年中の事業収入より減少している事業者に対して給付	13,090,247	13,090,247	R3.4.30	R3.7.15	新型コロナウイルス感染症の影響により、令和2年の売上が減少し、国の持続化給付金や他の新型コロナウイルス感染症関連の事業者支援金を受けてもなお、減少額がある町内の事業者に対して法人100万円、個人事業主50万円を最大とした事業者支援金を給付	新型コロナウイルス感染症の影響を受け国の持続化給付金や他の新型コロナウイルス感染症関連の事業者支援金を受けてもなお、減少額がある町内の事業者に対して経営持続対策を実施することができた 申請件数:23件 給付額:13,090,247円	産業課

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金活用事業 効果検証一覧(令和3年度実施計画分)

No	事業名	事業の概要	総事業費(円)		事業 始期	事業 終期	事業実施内容	効果検証 (具体的に数値等を記入)	担当課
				交付金 充当額					
9	越知町営業時間短縮要請対応臨時給付金	高知県が実施する営業時間短縮要請対応臨時給付金の対象とならない、前年12月又は今年1月の事業収入(売上)が前年同月比20%以上30%未満の事業者 高知県が実施する営業時間短縮要請対応臨時給付金の対象事業者で県が給付した金額では、売上減が補えない事業者に対して給付	1,225,000	1,225,000	R3.4.1	R3.6.7	高知県が実施する営業時間短縮要請対応臨時給付金の対象とならない、令和2年12月、令和3年1月の前年比20%以上30%未満の事業者又は営業時間短縮要請対応臨時給付金の受給者で県が給付した金額では、売上減が補えない事業者に対して給付 法人 40万円以内(売上減少額以内) 個人 20万円以内(売上減少額以内)	高知県が実施した令和2年12月16日から令和3年1月11日までの時間短縮要請に伴い営業時間を短縮した飲食店等と直接間接的に取引があった事業者または外出・移動の自粛により直接・間接的な影響を受けた事業者に対して支援をすることができた。 法人 3事業者 825,000円 個人 3事業者 400,000円	産業課
10	宿泊、アクティビティ体験・レビュー事業	町内宿泊事業者、アクティビティ事業者のアフターコロナでの各事業所運営の支援と、併せて利用者のSNSによる発信を以て、越知町の魅力を発信し、リピーターや新規来町者を掴むことで、コロナ収束後の早期の経営安定を目的とする。	2,202,200	2,202,200	R3.4.1	R4.3.31	昨年度に引き続き、新型コロナウイルス感染症の影響を受けている町内の宿泊、アクティビティ事業者の支援のため、高知県民に利用してもらい、地域の魅力や体験をSNSを通じて世界に発信してもらうことで半額で利用できるキャンペーンを実施。	マイクロツーリズムが旅のスタイルの一つとなったことで、近すぎて利用することがなかった高知県民が半額になったことで利用しやすくなり、さらにSNSで発信してくれたことで、アフターコロナ後の集客PRIに繋がった。 宿泊 : 660名利用 1,230,200円 アクティビティ : 308名利用 972,000円 合計 2,202,200円	企画課
11	公共的空間安全・安心確保事業	児童が学校図書館を利用する際、密になることを防ぐため、ブックトラックで各教室に本を貸し出し、学級文庫として利用する。	180,000	180,000	R3.6.3	R3.6.25	(小学校) ブックトラック 60,000円×3台=180,000円	学校図書館は毎日多くの児童が利用するため、休み時間に混雑することも多い。ブックトラックに入れて、学級文庫としてクラスへ貸し出すことにより、図書館内の混雑を緩和し、密の回避につながった。	生涯学習課
12	GIGAスクール構想への支援事業	感染症防止対策としての臨時休校や分散登校措置対応 在宅オンライン学習を行う際、平常時に近い学習環境を整備するため、教室と在宅児童の取り組みを双方向で確認可能とするパソコン、プロジェクター及びスクリーンを購入する。また、学校でタブレット(一人一台端末)を使用する際に、配置スペースの確保や落下防止のため、机を拡張する道具を購入する。	10,802,407	10,802,407	R3.5.17	R4.3.31	在宅オンライン学習を行う際、平常時に近い学習環境を整備するため、教室と在宅児童の取り組みを双方向で確認可能とするパソコン、プロジェクターを購入する。また、従来の黒板では、プロジェクターの映像がきれいに映らないため、黒板をホワイトボード化する。 学校でタブレット(一人一台端末)を使用する際に、机上のスペース確保や落下防止のため、机を拡張する道具を購入する。 外付けDVDドライブ 6,160円×5台=30,800円 教室用ノートパソコン 111,000円×11台=1,221,000円 教室用プロジェクター 558,910円×10台=5,589,100円 ホワイトボード化 151,800円×6台=910,800円 iPad用フィルタリングソフト ライセンス1,210円×310台×5年=1,875,500円 iPad用フィルタリングソフトセットアップ 110,000円×2校=220,000円 中学校学習系プリンター 119,900円×2台=239,800円 中学校Wi-Fiルーター 115,005円×2台=230,010円 小学校通信ネットワーク整備 381,381円 天板(机)拡張 11,500円×1.1×10セット=126,500円 計 10,824,891円	小中共に、普通教室に、プロジェクター、教室用ノートパソコンを100%配置 ホワイトボードは小学校教室100% 拡張道具を設置したことで、机の上が広くなり、タブレットを置くスペースを確保することができた。 タブレット用のフィルタリングソフトを導入することで、休校等でタブレットを家庭に持ち帰ったときに、学校で使用する時と同じセキュリティレベルで、タブレットを使用することができる。 プリンターやルーター、ネットワークを整備することで、離れた空き教室を使用することができ、分散対応が可能となった。	生涯学習課
13	修学旅行支援事業	新型コロナ感染症対策として、修学旅行において移動するバスの中での密をさけるため、大型バスの借上げ台数を1台増やして対応。また新型コロナ感染症により修学旅行がキャンセルとなった場合に費用を負担する。	402,214	402,214	R3.4.12	R3.5.19	(中学校) 修学旅行キャンセル料(3年生) 生徒 9,869円×36名=355,284円 引率 9,386円×5名=46,930円 合計 402,214円 和式トイレから洋式トイレに改修する(1台)。	修学旅行のキャンセル料を負担することで、保護者の負担軽減となった。	生涯学習課
14	公共的空間安全・安心確保事業	感染防止対策として、排泄物の飛沫を防止するため、トイレの洋式化改修を行い、衛生環境の整備をはかる。	236,500	236,500	R3.6.25	R3.8.30	エアコン取替工事を行う(2台)。	排泄物の飛沫を防止することで、衛生環境を整備することができ、新型コロナウイルス感染症感染対策につながった。	生涯学習課
15	公共的空間安全・安心確保事業	感染症予防対策として保育室の換気を行いながら保育活動を行っている。以前は保育活動に支障はなかったが、感染症予防対策を始めてから夏は冷えず冬は暖まらない保育室がでており、温度調整が困難となっている。保育活動に適した温度調整ができるようエアコン取替工事を行い、換気しながら保育を行うことで感染症予防につなげる。	1,650,000	1,650,000	R3.6.9	R3.7.30	エアコン取替工事を行う(2台)。	エアコンが新しくなることにより、保育室の換気をしながら、保育活動に適した温度調整ができるようになったため、室内の換気機能及び空調効率を上げることができた。	生涯学習課
16	疾病予防対策事業費等補助金	新型コロナウイルス感染症の流行下における一定の高齢者等への検査費用の一部を助成し、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止を図る。	76,000	38,000	R3.4.1	R4.3.24	コロナウイルス感染拡大防止のため、町内医療機関にPCR検査を委託し、助成を行った。(高齢者国庫補助あり)	PCR検査4名実施。 検査を実施することで、安心して日常生活を送ることができた。	保健福祉課
17	疾病予防対策事業(高齢者以外を対象とした検査助成事業)	新型コロナウイルス感染症の流行下において、高齢者等以外へも検査助成範囲を拡大することで、住民が安心して生活することができ、感染拡大防止も図る。	110,000	110,000	R3.7.1	R4.3.16	コロナウイルス感染拡大防止のため、町内医療機関にPCR検査を委託し、助成を行った。(国庫補助対象外)	PCR検査6名実施。 検査を実施することで、安心して日常生活を送ることができた。	保健福祉課
18	Web会議環境整備事業	新型コロナウイルス感染症の影響により、Web会議の頻度が増加しているが、町民会館(教育委員会)及び保健福祉センター、横倉山自然の森博物館にWeb会議が行える環境が整っていないため、会議を行う部屋にLGWAN回線及びインターネット回線の整備、LAN増設により、Web会議環境を整備する。	780,626	780,626	R3.7.9	R4.2.28	保健福祉センター、町民会館、博物館のweb会議環境が未整備の部屋を整備した。	国、県の説明会みならず、大学や民間事業所とのweb会議が格段に増えている。本事業で整備した部屋を含め、全室でweb会議が可能となり、非常に便利になった。	生涯学習課 保健福祉課
19	ふるさとを遠くで見守る応援	コロナの影響によりアルバイトに行けなくなり、さらなる厳しい生活を余儀なくされた奨学金を利用している学生へ、町内業者の品物を贈呈することにより、学生の生活負担の軽減、そして最終的にはふるさと納税を通じての関係人口の増加につなげる。町内業者の品物(食品、日用品等)を送ることによりコロナの影響を受けた業者の売上にもつなげる。	1,453,842	1,453,842	R3.7.1	R4.3.23	アルバイトにいけなくなった学生に対して、生活物資(食品・日用品)をおくることで、学生の負担軽減とコロナにより影響を受けた事業者の売上アップにつながった。	生活物資を支援することで、学生の負担軽減につながった。また学生間の交流もウィズコロナにより回復している中で他の自治体にはなく、地元自治体が自分たちを見ていること、地元愛につながった。 申込者:47名 品物代:1,066,972円 送料:386,870円 合計:1,453,842円	企画課

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金活用事業 効果検証一覧(令和3年度実施計画分)

No	事業名	事業の概要	総事業費(円)		事業 始期	事業 終期	事業実施内容	効果検証 (具体的に数値等を記入)	担当課
				交付金 充当額					
20	宮の前公園環境整備事業	毎年行っている町の一大イベント「コスモスまつり」はコロナのため中止となったが、アフターコロナを見据えて、コスモスまつりを予定していた期間中にもコスモスを咲かせ、多くの観光客に来町してもらうために、宮の前公園コスモス畑の整備費用を支援する	750,000	750,000	R3.6.1	R4.3.25	越知町で秋に開催されるコスモスまつりが、新型コロナウイルス感染症の影響を受けて、飲食のイベントができなくなった。コスモスは育てて、観光客に楽しんでもらえるように、会場である宮の前公園のコスモス畑の整備費用を支援する	会場である宮の前公園のコスモス畑の整備ができ、飲食のイベントはなくても、花だけを楽しむ、コスモスまつりが開催できた 観光協会補助金 750,000円	企画課
21	越知町地域振興券事業	新型コロナウイルス感染症の影響による町民への家計支援、事業者の経営支援のため、町内の登録した取扱店で利用できる地域振興券を全世界に配布する。	47,543,745	47,543,745	R3.9.9	R4.3.25	新型コロナウイルス感染症の影響を受けた地域経済の活性化を図るとともに、町民の生活支援、子育て世帯への応援を目的として、町内の取扱加盟店で期間を限定して使用できる地域振興券を交付する ○対象者 ① 令和3年8月31日(以下基準日)に住民基本台帳に記載されている世帯 ② ①の世帯に属する平成15年4月2日から令和3年8月31日までに出生した子ども ③ ①の世帯に属し、基準日において母子健康手帳の交付を受けている妊婦 ○発行額 ・世帯用 1世帯につき1万5千円分 ・子育て用 子ども、妊婦1人につき1万円分	地域経済の活性化と、町民の生活支援、子育て世帯への応援をすることが出来た 世帯数 2,734世帯 子ども 540人 妊婦 13人 発行額 46,540,000円 使用額 44,904,000円 使用率 96.5% 町内取扱加盟店数 83店舗	産業課
22	公共的空間安全・安心確保事業	新型コロナ感染症対策として、各施設にサーマルカメラを設置し、職員や施設利用者等の発熱を検知することにより、感染のリスクを軽減する。	1,119,976	1,119,976	R3.8.23	R3.9.14	【教委】 サーマルカメラ(保育園1台、幼稚園1台、調理場1台、図書館1台、町民会館2台、役場本庁舎2台)を購入する。	【教委】 サーマルカメラを設置したことで、職員・利用者等の検温体制を整備し、新型コロナウイルス感染症感染対策につながった。	総務課 生涯学習課
23	学校保健特別対策事業費補助金	学校再開に伴う感染症対策・学習保障等に係る支援事業 新型コロナ感染症防止対策を講じながら、児童生徒の学びの保障に必要な体制の強化支援	231,495	131,495	R4.1.17	R4.3.23	(小中学校) サーマルカメラ 127,875円 オートディスプレイ 45,000円 アルコール消毒液 25,740円 ウエットシート等 32,880円	サーマルカメラや消毒液等の衛生用品を購入することで、感染症対策を徹底的に行い、学校での集団感染のリスクを避けることができ、授業などを起因とする感染者は発生しなかった。	生涯学習課
24	公共的空間安全・安心確保事業	新型コロナ感染症感染防止対策用品購入(小中学校用)	823,315	823,315	R3.6.22	R4.3.30	(小中学校) 抗原検査キット 315,920円 ゴミ箱・掃除用具 331,095円 飛沫防止ガード・パーテーション 99,310円 移動式ホワイトボード 38,500円 アルコール消毒液 30,910円 等	抗原検査キットの購入により、教職員が体調に不安を感じた場合は積極的に検査し、児童生徒や周囲への感染拡大防止ができた。また、消毒液や掃除道具、飛沫防止ガード等を購入し、衛生的な環境づくりをすることで、児童生徒が安心して学べる環境整備が図れた。	生涯学習課
25	公共的空間安全・安心確保事業	新型コロナ感染症対策として、手を触れずに手指の洗浄、消毒ができるよう、石けん液、消毒液が自動で吐出・噴射するディスペンサー・ボトル・消毒液・石けん液・乾電池を購入する。	316,800	316,800	R3.9.24	R3.10.25	ノータッチ式ディスペンサー・ボトル(調理場26台、保育園6台)を購入する。	手を触れずに、洗浄、消毒ができるようになったため、職員間での新型コロナウイルス感染症感染の感染機会の削減につながった。	生涯学習課
26	公共的空間安全・安心確保事業	感染症対策として、スクールバスと町所有のマイクロバスの車内に抗菌コートを施す。	507,760	507,760	R4.1.11	R4.3.31	毎日児童生徒が利用するスクールバスと、不特定多数の人が利用するマイクロバスに、新型コロナウイルス感染症対策として、抗菌コートを施す ・スクールバス 72,490円×4台=289,960円 ・マイクロバス 108,900円×2台=217,800円 計 507,760円	バス内の抗菌を施したことで、感染機会の低減とともに、安心して利用できる環境を整備できた。。	生涯学習課
27	公共的空間安全・安心確保事業	他市町村とのデータ連携用、番号制度中間サーバ端末の機能更新を行う。更新によって保守ベンダが来庁せずに、リモートで作業ができるようになり、本庁舎への来庁回数を減らすことができる。またリモートで作業できることにより、新型コロナウイルスに委託先の職員が感染した場合でも役場や町にくることなく作業ができるため、感染拡大のリスクを軽減できる。	339,240	339,240	R3.6.11	R3.7.8	データ連携用、番号制度中間サーバ端末 2台 339,240円	システム保守ベンダが来庁して対応する回数が0になった。古い端末ではトラブルから月に頻繁に再起動を行う必要があったが、それが月1回ぐらいに減った。来庁回数が0になったことで、コロナ感染拡大のリスク減少に繋がった	総務課
28	新型コロナウイルス感染症の影響による学習等への支援事業	今年度も昨年度の新型コロナウイルス感染症に伴う休校等の影響で、学習の遅れを取り戻せていない児童が多く、引き続き遅れを取り戻すための学習支援が必要である。また、授業の内容によっては、現在も密を避けるためにクラスを分散して授業を行っているものもあり、T2体制での授業や、授業の準備も含め人手が足りず、支援員の増員が必要である。	2,221,044	888,044	R3.4.1	R4.3.31	令和2年度の休校の影響で、学習の遅れを取り戻せていない児童が多く、引き続き遅れを取り戻す必要がある。また、密を避けるためクラスを分散して授業を実施したことによる、提出物の採点や授業補助など、学級担任をサポートする。	・小学校2人増員 ・中学校1人増員 休校の影響により学習の遅れが目立つ児童生徒の支援をすることにより、通常のカリキュラムに近づけることができた。 学習支援員を増員することで、担任のサポート体制が整い、クラスの分散を維持することができ、学校における感染症対策を効果的に進めることができた。	生涯学習課
29	あんしん会食推進の店応援金事業	高知県が実施する「高知家あんしん会食推進の店認証制度」の認証を受けた町内の飲食店に対し、県の応援金に町独自で上乗せし、新型コロナウイルス感染症拡大防止に積極的に取り組む飲食店を応援するもの	500,000	500,000	R3.9.9	R4.3.15	高知県が実施する「高知家あんしん会食推進の店認証制度」の認証を受けた町内の飲食店に対し、県の応援金に町独自で5万円上乗せし、新型コロナウイルス感染症拡大防止に積極的に取り組む飲食店を応援するもの	コロナ対策に取組み「高知家あんしん会食推進の店認証制度」の認証を受けた町内の飲食店を応援することができた。 町内認証店舗数 10店舗 50,000円×10店舗=500,000円	産業課
30	観光地における密を避けるための来客者誘導事業	「竜とそばかすの姫」の映画の舞台のモデルとなった浅尾沈下橋へ多くの観光客が見込めるが、来客者が密にならないように送迎バスで現地への来客数をコントロールし、なおかつ現地での3密をさけるための警備員を置く。	22,949,910	22,887,910	R3.6.16	R3.11.30	送迎バス運行 8,753,250円 警備員配備 14,196,660円 合計 22,949,910円	一気に沈下橋を訪れる来客者を送迎バスの運行と警備員配置でコントロールすることができ、新型コロナウイルス感染症の対策がスムーズにできた。 来客者数 7月～9月 9,577人 10月～11月 3,879人 合計 13,456人	企画課

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金活用事業 効果検証一覧(令和3年度実施計画分)

No	事業名	事業の概要	総事業費 (円)		事業 始期	事業 終期	事業実施内容	効果検証 (具体的に数値等を記入)	担当課
				交付金 充当額					
31	社会システム維持のための衛生確保事業	介護予防型デイサービス事業の感染防止対策	126,720	126,000	R3.12.8	R4.1.6	介護予防デイサービスセンターのテーブル用のアクリルパーテーションを設置した。	コロナ禍における、高齢者の閉じこもりや運動不足を解消するための介護予防型デイサービスは、重要な集いの場である。高齢者がバランスのとれた食事をするために食事の提供も重要であり、アクリルパーテーションを設置することで、安心して食事をすることができた。	保健福祉課
32	疾病予防対策事業費等補助金	健(検)診結果等の情報について、様式を標準化するとともに、自治体の基幹システムに取り込むためのシステム改修を行い、その一部の情報について、マイナポータルを通じて個人に提供することができる	1,766,000	504,000	R4.2.1	R4.3.31	健康管理システムの自治体検診データ標準化対応システム改修実施。中間サーバーに副本登録を行うシステム改修実施。	個人が中間サーバーに保存されている情報をマイナポータルを通じて閲覧することができる環境を整備できた。	保健福祉課
33	疾病予防対策事業費等補助金	健(検)診結果等の情報について、様式を標準化するとともに、自治体の基幹システムに取り込むためのシステム改修を行い、その一部の情報について、マイナポータルを通じて個人に提供することができる	2,084,000	1,524,000	R4.2.1	R4.3.31	〃	〃	保健福祉課
34	児童交流支援事業	新型コロナ感染症により友好町である北海道滝上町との児童交流事業がキャンセルとなった場合に費用を負担する。	395,760	395,760	R3.4.1	R4.3.4	5年生航空券キャンセル料	北海道滝上町との児童交流事業が新型コロナウイルス感染拡大の影響により中止となった航空券キャンセル料を負担することで、保護者の負担軽減となった。	生涯学習課
35	公立学校情報機器整備費補助金	GIGAスクールサポーター配置支援事業 学校現場にてGIGAスクール事業に対応する。	3,564,000	1,584,000	R3.4.19	R4.3.31	GIGAスクール構想に対応するためにGIGAスクールサポーターを配置する。小中学校合わせて1人配置し、学校現場でGIGAスクール機器の整備等をサポートしてもらう	GIGAスクールサポーターを人材派遣会社に派遣してもらうことで、「ITパスポート」などの資格を持つ専門性の高い人材を現場に配置することができた。 R2年度で導入したタブレットの運用を学校現場でサポートした。(機器の設定やインターネットに繋がらないなどの不具合対応) プロジェクターなど機器選定をサポートしてもらうことで、効果的な機器を導入することができた。	生涯学習課
36	公立学校情報機器整備費補助金	GIGAスクールサポーター配置支援事業 学校現場にてGIGAスクール事業に対応する。	396,000	396,000	R3.4.19	R4.3.31	GIGAスクール構想に対応するためにGIGAスクールサポーターを配置する。小中学校合わせて1人配置し、学校現場でGIGAスクール機器の整備等をサポートしてもらう	GIGAスクールサポーターを人材派遣会社に派遣してもらうことで、「ITパスポート」などの資格を持つ専門性の高い人材を現場に配置することができた。 R2年度で導入したタブレットの運用を学校現場でサポートした。(機器の設定やインターネットに繋がらないなどの不具合対応) プロジェクターなど機器選定をサポートしてもらうことで、効果的な機器を導入することができた。	生涯学習課